

シヨウ
尚

谷

ハは“分かつ”意味。向は窓の象形。窓が本義で、窓は南北向かい合って設けられるので、現在の用法がある。

窓をあけはなつ(本義)

日光や新鮮な空気を家に入れることを

こいねがう 例 好尚

たつとぶ 例 尚武・尚古

シヨウ
上の仮借

シヨウ
掌

手の上の物をのせるところ

たなごころ(手の平) 例 ユウシヨウ 熊掌

手にする 例 掌握

仕事 例 車掌・分掌

シヨウ
賞

上からほうびとして賜わる財貨

たまもの 例 賞与・賞金

ほめる 例 賞賛・賞美・嘆賞

シヨウ
償

人の働きに対して贈る賞(働きに対する代価)

つぐない 例 代償・弁償・償却

シヨウ
裳

衣の上に着るもの

も(衣がブラウスにあたり、裳はスカートにあたる。これで一組みになるので“衣裳”と言う)

シヨウ
常

巾は衣の意の布。裳と同じく、腰に巻きつける布、スカート

の類

ふだん着(常服) (本義)

つね(ふだん) 例 通常・日常

つね(きまり) 例 常例・常規

つね(なみ) 例 常識・凡常

ドウ
堂

土を高く盛って、その上に建てたりっぱな建物

りっぱな建物 例 本堂・講堂・殿堂

りっぱ 例 威風堂々

注 音は shô tyô tô

zyô dô

ドウ
× 瞠 りっぱな建物(堂)に目をみはる

目をみはる 例 瞠目・瞠若

トウ
党 本字は儻。儿もイも同じ意の部首。尚・黨との形声字。五家を比、五比を間、五間を族、五族を党と言う。大きな集落の称。今は“人の集まり”“仲間”の意に用いる 例 政党・徒党

問 次のショウを漢字で書きなさい。

職^{ショウ} 恩^{ショウ} 衣^{ショウ} 弁^{ショウ}